

会 議 録

平成21年12月17日調製

審議会等名	平成21年度 第2回 三条市公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成21年11月30日(月) 午後1時55分～3時40分		
開催場所	栄庁舎 大会議室	傍聴者	なし
		報道機関	三條新聞社
出席者氏名	運営審議会委員 小林斉子委員長(議長) 阿部凉子副委員長 (9人) 丸山正夫委員 佐藤和恵委員 小杉武久委員 永井ミツエ委員 弥田正蔵委員 米山文子委員 野崎輝子委員		
	公民館職員 捧中央公民館長 坂井嵐南公民館長 (14人) 藤崎井栗公民館長 鈴木本成寺公民館長 石田大島公民館長 高波栄公民館長 土田下田公民館長 長橋館長補佐(中央) 麦倉副参事(中央) 大久保囑託員(井栗) 田中囑託員(本成寺) 小林(ま)囑託員(大崎) 村上囑託員(大島) 坂井館長補佐(栄)		
議 題	(1) 報告事項		
	ア 平成21年度各種講座等の実施状況について(4～11月分)		
	イ 平成21年度後期事業計画(案)について		
	(2) 協議事項		
	ア 平成22年度公民館運営計画(案)について		
	(3) その他		
ア 三条市三条東公民館(案)建設事業について			
会議内容	別紙のとおり		

<p>捧中央公民館長</p> <p>小林委員長</p>	<p>本日は、平成21年度第2回公民館運営審議会にお集まりいただきありがとうございました。</p> <p>先日の18日に中之島の研修会に参加いただきありがとうございました。</p> <p>また、10月から11月にかけて各公民館で文化祭や公民館まつりを開催させていただき、皆様からもご協力いただきましてありがとうございました。</p> <p>これからは、小林委員長さんから議長として会議を進めていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>これより、平成21年度第2回公民館運営審議会を開催します。</p> <p>本日の審議会は、出席委員9名でありますので、委員の過半数以上の出席ですので成立することを報告いたします。</p> <p>それでは、議題に沿って議事を進めます。</p> <p>最初に「議題(1)報告事項 ア平成21年度各種講座等の実施状況について、イ平成21年度後期事業計画(案)について」説明をお願いします。</p> <p>なお、説明は簡潔に、また、説明に対する質問につきましては、全ての公民館の説明が終了してからお願いします。</p> <p>最初に、中央公民館から説明をお願いします。</p>
<p>長橋館長補佐</p>	<p>—— 総括的に資料内容の掲載方法等について説明 ——</p> <p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：通学合宿事業、市民総合大学「いきいき元気脳教室」、きつとたのしい！みんなで農業体験講座)</p> <p>(事業計画：ふれあい自然体験(冬)、ふれあい陶芸教室、今後の開催状況)</p>
<p>坂井嵐南公民館長</p>	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：夏休みこども体験学習、ふるさと講座、嵐南地区文化祭)</p> <p>(事業計画：芸能発表会)</p>
<p>大久保嘱託員 (井栗)</p>	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：チビッ子広場、親子体験教室、チビッ子お菓子作り教室～夏～、くらしの講座「ウォーキング調整教室」、ケータイ活用講座、文集「伊久礼」、旭地区体育祭)</p> <p>(事業計画：チビッ子お菓子作り教室～冬～、今後の開催状況)</p>
<p>田中嘱託員 (本成寺)</p>	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：宿泊体験交流会、せいかつ塾、健康一番「フラダンス」、かんたん！シニアのためのケータイ入門)</p> <p>(事業計画：せいかつ塾(秋・冬編)、認知症サポーター養成講座)</p>
<p>小林嘱託員 (大崎)</p>	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：本館分：どんぐりクラブ(前期・後期)、はじめての筆ペン講座、大崎地区文化祭、大崎地区体育レクリエーション)</p> <p>(実施状況：分館分：ふるさと発見教室)</p> <p>(事業計画：本館分：布ぞうりを編む)</p> <p>(事業計画：分館分：保内地区文化祭)</p>

村上囑託員 (大島)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：きっず！楽しくクッキング、チャレンジクラブ、和の再発見講座、ちょっと素敵な生活講座、大島地区スポーツカーニバル)</p> <p>(事業計画：地域講演会「認知症について」、今後の開催状況)</p>
坂井館長補佐 (栄)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：ジュニア・リーダー研修会、ふるさと歴史探訪、ウォークラリー大会)</p> <p>(事業計画：記念館めぐり、今後の開催状況)</p>
土田下田公民館長	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 ——</p> <p>(実施状況：通学合宿事業、下田文化祭、下田地区クリーン運動)</p> <p>(事業計画：親子の料理教室)</p>
小林委員長	<p>全ての公民館の説明が終了しましたが、ただいまの説明に関し、何か質問、意見がありましたらお受けいたします。</p>
丸山委員	<p>中央公民館 1 - 6 頁通学合宿の第 3 班で 18 人の申込みが 8 人に減った理由はインフルエンザ関連と説明がありました。第 1 班の 19 人の参加は充足率 63.3%、下田は 20 人定員で充足率 100%。もともと下田で取り組んだ事業ですが、第 1 班の参加状況はインフルエンザ関連か集める手段の問題なのか伺いたい。</p> <p>また、第 3 班の 8 人参加に対してスタッフ 61 人は多いと思います。100%参加を想定しての人数だと思いますがどうでしょうか。</p>
捧中央公民館長	<p>最初のご質問ですが、旧下田村のこの事業の開始は平成 13 年と聞いています。中山間地の子ども達が放課後なかなか集まる機会がないことからこれらの対応として始まり、下田地区はピッタリの事業でした。各学校に申込書を配布しましたが、三条・栄地区は結果としてそういった趣旨まで伝わらずに参加が少なかったと考えています。私は今年度初めて着任して、下田と三条・栄地区の 3 回参加して課題等も見えてきました。来年募集方法の検討も必要と思いますのでそういったところも踏まえて検討していきたい。</p> <p>2 つ目のご質問ですが、ここに関わっている方が食事の部分で食生活改善推進委員から朝夕 2 食作っていただいています。人数が 1 人でもこの人数が必要です。それから新潟経営大学の学生ボランティアが第 1 班は 2 人、第 3 班は 6 人で延べ人数が違ってまいります。学生も文化祭等の行事と重なって第 1 班が少なかったですが、本来のスタッフと言え、第 3 班のスタッフが今までお手伝いいただいている人数です。</p>
佐藤委員	<p>7 - 6 頁、9 - 5 頁の男の料理教室の参加者の年齢はどれ位の方ですか。井栗でやった時は、定年後の方が多かったと聞いています。</p>
村上囑託員 (大島)	<p>50 歳代前後の方がほとんどで、定年後の方は 2 人位です。</p>
土田下田公民館長	<p>20 歳代から 40 歳代で、定年後の方はおりません。</p>
野崎委員	<p>通学合宿の 10 月開催理由は何ですか。</p>
捧中央公民館長	<p>今年、国体の開催が 10 月初めまでであり、11 月は暗くなるということで 10 月中に実施しました。</p>

野崎委員	どこの市か忘れましたが、年度初めに実施しているところもあると聞きます。子ども達の交流を考えると10月もいいけれど1学期がいいのではないのでしょうか。
小林委員長 捧中央公民館長 米山委員	先ほど課題が見えてきたと言われたので、それも含めて検討いただきたい。開始時期についても、来年検討したい。 1-6, 7頁の通学合宿はインフルエンザでも実施、7-13頁大島スポーツカーニバルでは中止と取り扱いが違っていています。これからはインフルエンザだけではなく、特に子ども事業では公民館全体の基準が必要になってくるのではないのでしょうか。ご検討いただきたい。
小林委員長	関連して、三条市全体に関わることですが、公民館以外でもいろんな事業が展開されています。基準を三条市全体で考えているのか確認をして、それから公民館に入ってください。
捧中央公民館長	今年インフルエンザが流行したので、教育委員会と健康づくり課に確認をしましたところ、全体の行事開催に関する基準は作っていないので、イベントや行事等の担当課で判断してくださいということでした。そこで、防災にガイドラインを作ってほしいとお願いしましたが、仕事に忙殺されていてとてもできず担当課の判断ということに止まっています。 そのうえで、通学合宿の第3班ですが食材等を準備してあったことと、前日にインフルエンザで学校閉鎖することになり、いろいろ聞いてみましたが実施しました。ただし、学校と協議をして、うがい、手洗い、睡眠等の注意事項を踏まえたうえで学校と連絡をとりながら実施しました。大島公民館につきましては、説明のとおり学校の子ども達が主力になっている事業がいくつかあって、学校の方から開催の見合わせをお願いできないかと打診があり、石田館長と協議したうえで中止とさせていただきます。
石田大島公民館長	例年10月の第1日曜に開催していますが、今年は国体で11月になりました。大会参加者の大半が中学生で、その中学校でインフルエンザが流行しました。小学校の流行はありませんでしたが、先のことを考えて中止を決定しました。
阿部副委員長	通学合宿ですが、私達も希望すれば見せていただけますか。例えば、スタッフとして。参加してみないといろいろ意見が言えないと思います。先程の充足率ですが、下田は5・6年、三条・栄は6年が対象でその違いや開催時期もあると思います。私もスタッフが多いと思います。夕食作りは子ども達がするというのも聞いています。スタッフの数からいったら親より過保護にしているのではないかと感じました。子どもに食事作りをさせてはどうか。
捧中央公民館長	3地区の通学合宿を全市の交流として一括でできないのでしょうか。場所や学校に送るのが大変かと思ったりもしています。館長が来年見直すと再三言っているのですが、これは希望ですが意見を申しあげました。 ぜひ皆さんからもボランティアで参加をお願いして実感していただければありがたいです。下田は5・6年、その他は6年、下田は児童数も少ないためずっとそのとおりにやってきました。三条・栄は人数も多く、グリーンスポーツセンターの収容人員も100人ということで30人を募集しましたが、PR不足で事業

	<p>の理解が低くこういう結果になりました。</p> <p>通学合宿なので、学校の授業に不都合があっては困るので食事作りは食生活改善推進委員、配膳は子どもとしました。甘やかしの部分もあると思いますが、普段やっていないと怪我に繋がります。</p> <p>収容人員の関係でよってげ邸では狭いので来年はグリーンスポーツセンターで2回に分けて全市を対象にするということも検討する必要があると考えています。そういった中で委員の言われた全市の交流というのができたらいいと思います。</p>
阿部副委員長	<p>食事は毎日すれというのではないが、最後の日くらい、皆で作り、買い物もする、家でさせてもらえないようなことをするということが、魅力ということをごこのかで聞いたような気がします。通学合宿に行ってきたら家の手伝いもするようになったということも聞いたのでよろしくをお願いします。</p>
捧中央公民館長	<p>今年は餃子を子ども達で作りました。子ども達ができるメニューを考えて、その他にトレーニングをして皆でやってもらうということで実施したいと考えています。</p>
小林委員長	<p>見直しをなさるということですが、通学合宿の趣旨に沿って見直しをしていただきたい。</p> <p>ボランティアの募集ですが、目にすることはありませんでした。食生活改善推進委員は食事の世話、健康推進委員は生活の世話といったふうから決めただ中でプログラムを作っています。食生活改善推進委員は子どもの食事作りが本来の仕事ではありません。そういうことも含めて検討していただきたい。</p>
捧中央公民館長	<p>今年関わったスタッフで来年の検討を兼ねて全体の反省会を行いました。今、委員長の言われたことを踏まえて進めさせていただきたい。</p>
弥田委員	<p>各公民館いろいろな事業をやられて苦勞もあると思いますが、事業の選定について各館で工夫して考えていると思いますが、地域の希望も取り入れているのでしょうか。</p>
捧中央公民館長	<p>公民館の事業は本来社会教育に基づいた事業をしますが、人気のある事業、似たような事業だけでなく市の課題は何かを伺って、例えば、今年は福祉保健部と連携して認知症予防について啓発し講演会や高齢者教室等の講座で実施しました。参加者が少なくてもやっていかなければならないものもあります。三条市の行政課題や市民の課題に合う事業もいくつか年間のテーマを決めて実施し、その他アンケートも踏まえ、マンネリ化防止の工夫を凝らし、地域の特色を生かして公民館事業の運営をやっていききたい。</p>
丸山委員	<p>満足度のアンケートですが、見やすくなったのですがもうひと工夫していただきたい。回答がある段階のみ記入しているところと、回答がない段階も0人と記入しているところもあります。回答がない時は省略していただくと見やすいです。</p>
小林委員長	<p>今は、回答がない場合は省略するというご提案ですがいかがですか。</p>
捧中央公民館長	<p>今のご意見を踏まえて、その方向でいきたいと思います。</p>
永井委員	<p>アンケートはいつ頃から実施していますか。</p>

捧中央公民館長	以前から実施していますが、2年位前から項目と設問数を5段階に統一しました。
永井委員	事業ごとに全部出すのですか。
捧中央公民館長	そうです。公民館の評価を皆さんから見てもらうにはいい方法と思います。年度始めには一覧表にして報告していきたい。
小林委員長	アンケートはいいなというご意見ですか。
永井委員	そうですね。今回初めて資料を見させていただいてそう感じました。
阿部副委員長	市のマイクロバスを公民館活動に上手に利用している公民館があります。これからは三条市にない史実を市外でということもあります。どの事業も大変な人気です。まだやってない公民館がありましたらぜひ検討していただきたい。市外の事業はいいと思います。
捧中央公民館長	マイクロバスの利用基準が2年位前に定められ職員が同乗していないと出せなくなりました。必要に応じて行政課と協議しながら実施していきたい。
阿部副委員長	大崎公民館の美術館めぐりなどいい事業だと思います。
小林委員長	他にご意見ありませんか。
	しばらくにしてないようですので、この件については了承といたします。
	次に「議題（2）協議事項 ア平成22年度公民館運営計画（案）について」説明をお願いします。
捧中央公民館長	— 資料No.3に基づき平成22年度公民館運営計画の方向性について説明 —
小林委員長	今までは運営計画案として示されていましたが、見直し及び方向性を示されました。方向性としてはよろしいと思います。まだ予算もできていない状況の中で、整合性の点からいっても言われたとおりだと思います。ただし、方向性をきちんと示された中で運営審議会として各公民館にお届けするというのも私達の務めだと思います。ご意見がありましたら伺います。
阿部副委員長	国全体で事業仕分けをしていますが、三条市の予算で公民館の事業経費が多くなるとは期待できない中で、館長が言われた大きな柱は大事なことだと思います。その中で、私は今年初めてなのであれ何だろう？と思ったのでお聞きしたい。参考の「平成21年度三条市公民館運営計画（4）公民館の連携による事業の活性化」とありますが、各公民館の特徴も大事だが連携の中で1つにできるものは1つにするということでした。その中で下田公民館に公民館推進員とありますが全公民館にいるのですか。どのような人がどのような活動をしているのですか。この中にいられますか。必要なら全館に置くべきで、各館との格差があるのではないですか。
捧中央公民館長	旧三条地区はなく、栄・下田地区で各行政区から1名、大きな行政区では複数名出ています。現在栄に39人、下田に64人お願いしています。各公民館の事業で、物を運搬したり、事業の補助員としてお手伝いしてもらっています。栄はあまり活用がないので平成22年度は整理を考えています。下田はクリーン作戦等かなり協力していただいているので、平成22年度は実施し、実情を検討し事業全体の中で考えさせていただこうと考えています。
	合併から5年経って、制度調整をさせていただいた中で、この制度は必要とい

<p>小林委員長 阿部副委員長 捧中央公民館長</p>	<p>う制度でした。全市的に考えるとこの制度は無くそうと思いますが、地域の特性を大事にするという公民館運営からはいきなり切るわけにはいきません。地域の実情に応じた中で来年1年かけて検討させていただくということです。</p> <p>合併の制度調整が5年間、ちょうど見直しの時期に入ると思います。</p> <p>公民館企画協力員とはどのような役割ですか。</p> <p>企画協力員は各公民館5名ずつ、8公民館で40名います。公民館運営審議会は、大局的に見ていただきますが、企画協力員は各公民館と打ち合わせをして1年の事業の説明やご意見をいただき、協力体制、例えば文化祭のように見ていただきたいものもあるし、事業として協力してほしいときもあります。そういった時に参加もいただいております。</p>
<p>小林委員長 阿部副委員長</p>	<p>運営方針がはっきり決まっていないので、意見が出ないかもしれません。また資料が送られてきて、3月までの公民館運営審議会にかけるときにはきちんとしたものが出来て、私達も意見が言えるのではないかと思います。</p>
<p>阿部副委員長 捧中央公民館長</p>	<p>昨年のことを館長が言われたので、課題は何ということとはとても大事なことで、平成22年度に市全体の課題が重点事業の中に1つ位あったらいいと思います。</p> <p>昨年度は時間がない中で福祉保健部から出してもらいました。今年は各部から意見を出してもらっています。その中から公民館の事業として適切なもの、あるいは効果のあると思われるものを、例えば高齢者講座10回の内1回は実施するとか講演会をやりましょうと協議して進めていきたい。</p>
<p>小林委員長 捧中央公民館長</p>	<p>市民課題、行政課題が出てくる、それを解消するという中での調整ですか。</p> <p>そうです。担当課は独自でやっていますが、そこが核となり公民館がいくつかやると、ある程度面的なコミュニケーションや啓発ができると思います。公民館は人を集めるノウハウがあるので、市としての機能アップを図っていきたい。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>期待していますのでよろしくお願いします。</p> <p>他にないようですので、次に「議題（3）その他ア三条市三条東公民館（案）建設事業について」説明をお願いします。</p>
<p>捧中央公民館長 小林委員長</p>	<p>—— 資料No.4に基づき説明 ——</p> <p>今の説明についてご意見、ご質問はありませんか。</p> <p>ないようですので次に進みます。</p>
<p>捧中央公民館長 小林委員長 小杉委員</p>	<p>—— 来年度の予算方針について、口頭説明 ——</p> <p>折角の機会ですので、公民館全体について何かご質問、ご意見はありませんか。</p> <p>公民館職員はいろいろな活動をなさっています。私もできるだけ参加していきたい。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>他にないようですので、最後に事務局から連絡事項等ありましたらお願いします。</p>
<p>長橋館長補佐 小林委員長</p>	<p>—— 次回公民館運営審議会の日程について説明 ——</p> <p>それでは、本日の公民館運営審議会の記録につきましては、事務局が作成したものを私と中央公民館長が確認し、会議録として調整のうえで、教育委員会と市の情報公開コーナーへの提出及びホームページへ掲載しますので、ご了承をお願いします。</p>

阿部副委員長	<p>いします。</p> <p>最後に阿部副委員長から閉会のあいさつをお願いします。</p> <p>本日は忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。</p> <p>私は今年から委員をさせていただいていますが、出席率が悪いと思います。各公民館は独自の素晴らしい活動を実施しています。改めて認識をさせていただきました。次回は100%の出席になるよう声をかけていただきたい。</p> <p>今日のごくろうさまでした。</p>
--------	--